

平成31年3月2日(月)

平成30年度 商業科教員 継続研修 最終報告書

岡山県立岡山南高等学校

教諭 浦部 真充

1 研修の概要・目的

日本商工会議所主催 簿記2級検定は、経営管理に役立つ知識として最も企業に求められている資格のひとつである。商業を学ぶ生徒が、会計情報を活用した経営管理の方法の妥当性と課題を見出し、科学的根拠に基づいて創造的に課題に対応していく力を身に付けることは、社会の変化が加速し、複雑で予測困難な時代には、必要不可欠なことだと考える。簿記を理解することによって、企業の経理事務に必要な会計知識だけではなく、財務諸表を読む力、基礎的な経営管理や分析力が身に付く。また、ビジネスの基本であるコスト感覚も身に付くので、コストを意識した仕事が出来るとともに、取引先などの経営状況を把握するために、経理担当者だけではなく、全ての社会人に役立つので、必須の資格といえる。

岡山南高校では、商業科3クラス(120名定員)が1年生では簿記5単位の授業で学んだ知識を生かし、11月に実施される日商簿記検定3級を受検、今年度の2年生では、財務会計Ⅰ4単位・原価計算3単位の授業で11月および2月(希望者のみ)に実施される日商簿記検定2級を受検している。ここ数年で日商簿記検定2級の範囲変更に伴い、全体の合格率も低下しているが、進路保障の観点からも、この日商簿記検定2級の重要性が高まっている状況である。

こうしたことから、本研修では新学習指導要領でも示されている、主体的・対話的で深い学びの視点からの指導方法の研究と教材開発に取り組むことにした。また同時にこの研究を通して、ビジネスを展開する上で必要な豊かな人間性や職業人に求められる倫理観、社会貢献に取り組む態度も育成する。

2年生で財務会計Ⅰ4単位、原価計算3単位とほぼ毎日授業が実施される中で、生徒が主体的で深い学びを実現するための効果的な指導方法や教材の研究を行いたい。(この継続研修で得たものを即生徒に還元できることを第一に考え取り組みたい。)また難関な資格や検定に対し逃げることなく、チャレンジする姿勢も身に付けさせ、この学習の経験から試行錯誤しながらも問題を発見・解決していく力を養わせたい。更には簿記嫌いを作らない指導力も身に付けたいと考える。

そこで、「日本商工会議所主催 簿記検定2級の指導方法の研究」をテーマに揚げ、研修をしていくこととした。

2 年間計画と研修内容

(1) 指導：三村 武志 指導教諭 継続研修参加(年12回中 8回参加)

(2) 年間計画以外に参加した講習会等

- ・岡山県産業教育研究同友会 研究助成事業 研究主題「商業教育における販売実習の実践」
- ・平成30年10月31日 内野祐司指導教諭による公開授業(西大寺高校)

・平成 30 年 11 月 28 日 会計分野研修会 日商簿記 2 級対策（倉敷商業高校）

(3) 研修内容

回	月 日	研 修 内 容(実 際)	研 修 内 容(年度当初計画)
1	4 月 25 日	開講式 年間研修計画表・研修計画の作成	開講式 年間研修計画表・研修計画の作成
2	5 月 18 日	クレジット売掛金、電子記録債権、貸倒引当金、有価証券全般、固定資産の割賦購入 等	日商簿記 2 級(商業簿記)問題の傾向と対策
3	6 月 20 日	リース取引、圧縮記帳、無形固定資産、売上の計上基準、役務収益費用、株主資本 等	日商簿記 2 級(商業簿記)問題の傾向と対策
4	7 月 11 日	税効果会計、外貨建取引、連結会計、支配獲得後の連結、製造業を含む会社の決算整理	日商簿記 2 級(工業簿記)問題の傾向と対策
5	8 月 22 日	不参加（他 出張のため）	日商簿記 2 級(商業簿記)問題の傾向と対策
6	9 月 12 日	中間報告会	中間報告会
7	10 月 24 日	第 150 回 日商簿記 2 級 受検対策	第 150 回 日商簿記 2 級 受検対策
8	11 月 21 日	不参加（他 出張のため）	日商簿記 2 級 範囲について教材研究
9	12 月 05 日	不参加（他 出張のため）	日商簿記 2 級 範囲について教材研究 全商 簿記実務 1 級との比較
10	12 月 19 日	日商簿記 2 級 範囲について教材研究 全商 簿記実務 1 級との比較	日商簿記 2 級 範囲について教材研究 全商 簿記実務 1 級との比較
11	2 月 06 日	不参加（他 出張のため）	第 151 回 日商簿記 2 級受検対策 研修報告 準備
12	3 月 04 日	最終研修報告会	最終研修報告会

3 研修成果と課題

(1) 研修成果

中間報告会までは、参考文献を用い過去問題の取組や新範囲の対策を当初の計画通りに取り組めた。中間報告会以降は他出張と重なってしまい、継続研修でいただいた貴重な機会を逃してしまったのが残念であった。11 月に日商簿記 2 級を全員受検させる高校は、県内では他にはないと伺っている。1 回のチャレンジで合格するのは難しいので、2 年生での 11 月、2 月、3 年生での 6 月、11 月、2 月、さらに卒業後もあきらめずチャレンジする姿勢を身に付けさせたいと感じた。高度で難関な学習となるが、三村武志指導教諭の御指導や助言をいただき、簿記嫌いを作らない工夫も行った(アンケート結果 簿記に興味がある 82.1%)。財務会計 4 単位、原価計算 3 単位とほぼ毎日のように授業がある中で、講義では教材提示装置を活用し、今どの箇所を学習しているのかを明確にした。授業以外にも日頃から積極的に生徒に声を掛け、授業での理解できなかった内容を聞き、授業改善に取り組んだ。また、

生徒間で教え学び合うことで理解度が高まると感じ、学び合いを数多く実施した。間違えることを嫌がる生徒も多いので、間違えても評価とは関係のない旨を伝え、分からない所を知ることが勉強であると積極的に取り組ませた。他2クラス担当の幸坂充朗教諭、熱田みちる教諭との連携も行い、情報交換を毎週行った。教職員が互いに授業力の向上を目指し、意欲的に進めることが生徒にとっても良い効果となっていると感じることが出来た。

日商簿記2級	合格率	実受験者数	合格者数
149回(2018.06.10)	15.6%	38,352名	5,964名
150回(2018.11.18)	14.7%	49,516名	7,276名
151回(2019.02.24)			

岡山南高校 商業科	8.4%	119名	7名(150回)
-----------	------	------	----------

商業科学習指導案 一部

科目『財務会計Ⅰ』4単位 岡山県立岡山南高等学校 商業科 2年2組 男子10名 女子29名 計39名 平成30年9月14日(金) 第2校時 場所: 2年2組教室 指導者 教諭 浦部 真 充		
本 時 案		
単 元 名	第30章 連結財務諸表の作成	
本時の 目 標	連結財務諸表の作成手続きを理解できる。【知識・理解】	
学 習 活 動	指導・支援上の配慮事項など	留意点・評価規準・方法等
1 本時の目標を確認する。	○本時の目標を提示する。 <本時の目標> 連結財務諸表の作成手続きを理解する。 ○教材提示装置を使用し教科書や問題集、プリントの実物を提示する。 ○前時の課題を回収する。 回収の際に隣同士プリントを交換させ相互チェックをさせる。	
2 学習内容を学ぶ。 ・連結貸借対照表の作成手続き ・子会社の資産および負債の時価評価 ・親会社の投資と資本の相殺消去 ・投資と資本の相殺消去 持株比率が100%の場合 持株比率が100%未満の場合	○連結第1年度を説明する。 (2年度については次時に説明する。) ○例題から評価替への仕訳を説明する。 ○例題から親会社の投資と資本の相殺消去仕訳を説明する。難しい箇所なので合算すべき資産をイエロー、負債をブルー、純資産をグリーン、相殺される項目をレッドなど、色分けで解説をする。	<留意点> ・支配獲得日と連結決算日の違いを明らかにしておく。 ・諸資産と諸負債が時価になっていることを確認させる。 ・簿記の本支店会計で支店勘定と本店勘定の相殺消去を学習している。

3 問題をグループワークで学習する。	○例題で学習したことを過去検定問題で考えさせる。4人1班で行う。分からない箇所をお互いに教えたり聞いたりすることにより効果を高めさせる。	○検定問題が出来るようになる。ただし間違えた箇所も評価とは関係のないことを明確に伝え、何が出来るのか何が出来ないのかを考えさせる。 (机間指導・プリント)
4 本時の学習を振り返り、次時の学習を知る。	○本日のまとめと次時までの課題を配布する。 次時の連結第2年度の予告を行う。	

(2) 課題

生徒に即還元できる（具体的には生徒が問題を理解・解答できる）指導力の向上が第一の目的であるため、生徒が失敗を恐れず、試行錯誤を重ねて取り組めるかが大きな課題である。現在、日商簿記2級が範囲変更により難易度が増すなかで、なかなか高い合格率に結び付かないのが残念であり生徒に申し訳なく思う。一人でも多くの生徒が学習や検定合格することで、進路の幅を広げさせてやりたい。例えば、減価償却の計上には決算時以外でも毎月計上する方法があるなど、一方向からしか見るのではなく多方向や立場を変えて見る事が出来るよう指導をしていきたい。今後も研修をきっかけとして授業進化に努めたいと考える。

最後になりましたが、継続研修の機会をいただき、厚く御礼申し上げ報告とさせていただきます。

(参考文献)

- ・日本商工会議所 <https://www.kentei.ne.jp/>
- ・全国商業高等学校協会 <https://www.zensho.or.jp/puf/index.html>
- ・教科書「新財務会計Ⅰ」新訂版（実教出版）
- ・教科書「原価計算」新訂版（実教出版）
- ・日商簿記2級 未来のための過去問題集（ネットスクール株式会社）
- ・日商簿記2級 商業簿記 新範囲攻略テキスト（ネットスクール株式会社）
- ・第150回をあてる TAC 直前予想 日商簿記2級（TAC 出版）
- ・第151回をあてる TAC 直前予想 日商簿記2級（TAC 出版）
- ・第150回日商簿記 ズバリ！2級的中 完全予想模試（ネットスクール株式会社）
- ・第151回日商簿記 ズバリ！2級的中 完全予想模試（ネットスクール株式会社）
- ・平成30年度 簿記実務検定 模擬問題集 全商1級 会計（実教出版）
- ・平成30年度 簿記実務検定 模擬問題集 全商1級 原価計算（実教出版）
- ・最新段階式 簿記検定問題集 全商1級 会計 改訂版（実教出版）
- ・最新段階式 簿記検定問題集 全商1級 原価計算 改訂版（実教出版）